

令和5年9月

令和5年9月12日 特別国民体育大会（空手道競技）に出場する選手が表敬訪問

特別国民体育大会の空手道競技に出場する選手が9月12日、牛越市長に出場を報告しました。

この日、市役所を訪れたのは、いずれも日本空手道剛柔流剛誠館出身で現在は松本第一高校空手部に所属する3年の相川琉璃さん（常盤・上一）と1年の金谷月輝さん（大町・俵町）の2人です。7月に新潟県上越市で行われた北信越国民体育大会の空手道競技に出場し、相川さんは少年女子形で優勝、金谷さんは少年男子形で準優勝という好成績を収め、全国への切符を手に入れました。

今回の国体が高校生活最後の全国大会となる相川さんは「自分の100%を出し切れるように頑張りたい」、初めて国体に出場する金谷さんは「自分のベストを尽くして一つでも上の順位を狙っていきたい」とそれぞれ抱負を話しました。

牛越市長は「長野県下の代表であり、大町の看板も背負っている。良い成績を残してほしい。期待している」とエールを送りました。

大会は10月8日～10日に鹿児島県薩摩川内市で行われます。



令和5年9月10日 信濃大町アーティスト・イン・レジデンス 滞在作家プレゼン会



あさひAIRに滞在しながら制作活動に取り組むアーティストが9月10日、麻倉でプレゼン会を開きました。

今年の信濃大町アーティスト・イン・レジデンスは「水をつむぐいとなみ」をテーマに、井上唯さん、高久柊馬さん、小内光さん、土本亜祐美さんの4人が、8月23日から市内で作品制作やリサーチ活動を行っています。4人はプレゼン会でこれまでの活動や作品について紹介し、それぞれが制作に寄せる思いやこれから大町で生まれる作品について発表しました。

牛越市長は「一人一人のアーティストの皆さんが持つ独自の視点と想像力で、大町の良さを掘り起こしていただきたい。大町での制作を通じて大切な出会い、交流も楽しんでほしい」と話しました。

成果発表・展示は9月30日～10月9日に行います。井上さんは古布を縫い合わせて土地の風景を描く作品、高久さんは竹を使い春の水をイメージした作品、小内さんは市内で採取した土を使用した陶器の作品、土本さんはダムを舞台にした架空の物語を創作します。ぜひご覧ください。

この記事へのお問
い合わせ

情報交通課広聴広報係 内線 404
E-mail: kouhou@city.omachi.nagano.jp